

たじの多事総論

第九回

古典に学ぶ人間学

みなさん、「貞観政要(じょうがんせいよう)」という古代中国の書籍をご存知でしょうか。あまり有名ではないので、知らない方も多いと思います。私は公務員時代に受けた新人研修でこの作品を知ったのですが、その内容に感銘を受け、今では座右の書として愛読しております。

「貞観」というのは中国唐王朝の二代目皇帝である太宗(たいそう)が在位した年号のことです。日本では飛鳥時代にあたります。この太宗が行った政治により王朝の基礎が盤石となり、その後三百年も続く長期政権となったことから、まさに理想的な時代として「貞観の治」と呼ばれています。ここまで聞くと、「ふーん…じゃあ貞観政要って、とてもエライ皇帝がいて、それを褒めたたえるよくありがちな啓発本なのね」とお思いでしょう。半分正解で半分間違っています。この本の面白いところは、皇帝の太宗がいわゆる「聖人君子」と呼ばれるような完璧な人間ではなく、しょっちゅう失敗を繰り返している点です。ではその失敗だらけの太宗がなぜ名君と呼ばれるかと言くと、道を外しそうになるたびに彼の家臣がしっかりと太宗を諫め、また太宗も彼らの進言を真摯に受け止めていたからです。「部下の声にしっかりと耳を傾けたことこそして「部下が意見を言いやすいように心を砕いたこと」、太宗のすごさはこの二点に集約されると私は思っています。

例えば、太宗は結構顔が怖かったそうですが、それを自覚していた太宗は、臣下と会うたびに必ず顔をやわらわらせて相手の意見を耳を傾けたといわれています。また、何度も「意見があれば遠慮なく言ってくれ」

「そなたらを臣下にしているのは書類にハンコを押させるためではなく、国をよくするためだ。間違っていると思うことがあれば、どしどし意見を述べてほしい。」「皇帝のわたしを恐れてイエスマンになることは許されない。それは仕事をしないことと一緒だ」と、部下が自分に意見を言いやすいように声をかけ続けます。それもあり、臣下は太宗にどんどん意見をぶつけます。私が一番好きなエピソードが「陛下、夜遅くまで狩りにお出かけになつていようですね。陛下は国のために働く身。危険ですからやめてください」と怒られます。しかし、太宗はそんな魏徴に「週々塵昏に属す(たまたまうっかり心がくらんでのう…)」という言い訳をし、「以後気を付ける。よく進言してくれ」と言います。私は思いました、狩りぐらいいいだろうと(笑)。しかしきちんと臣下の言葉に耳を傾けたところはさすがとも言えますし、また少し言い訳をしたあたりがとても人間臭い人と感じました。

太宗という人がいかに威圧感なく臣下と接し、臣下の意見を大事にしていたか。そしてまた臣下も太宗をとて信頼して大事に思っていたことが、読めば読むほど伝わってくる名書です。経営者として大いに参考となる一冊だと思います。様々な解説本も売られていますので、法人経営をされている方だけでなく、家族経営の方もぜひ手に取ってみて欲しいと思います！



倉庫開所カレンダー 平成31年3月

■営業時間

営業時間		午前	午後
本所・東部 高宮	平日	8:45~12:00	13:00~17:15
本所	土曜日	8:45~12:00	—

日	月	火	水	木	金	土
					1日	2日
					本所 東部 高宮	本所
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
	本所 東部	本所 高宮	本所 東部	本所 高宮	本所 東部 高宮	
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
	本所 東部	本所 高宮	本所 東部	本所 高宮	本所 東部 高宮	本所
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
	本所 東部	本所 高宮	本所 東部		本所 東部 高宮	
24日	25日	26日	27日	28日		
	本所 東部	本所 高宮	本所 東部	本所 高宮	本所 東部 高宮	年度末 実地棚卸し 監査
31日	* 30日(土)は年度末実施棚卸監査の為、物品の受け渡しは出来ませんことをご了承ください。					

倉庫・配達に関する問い合わせは 生産振興課(和田)まで ☎0824-64-2072

参加者募集

3月26日(火) 講演会・意見交流会

～広島県内の酪農を元気に・夢実現に向けて語り合しましょう～

”若き酪農家” & ”気持ち若き酪農家” の方々

多数ご参加下さい



参加申込期限 3月18日(月)

広島県酪農政治連盟(委員長 温泉川寛明)、広島県酪農業協同組合(代表理事組合長 岩竹重城)は、連盟会員、広酪の組合員はもとより広島県内の”若き酪農家”、”新規酪農就農を志向される方”、また、性別・年齢に関係なく”気持ち若き酪農家”の方々を対象とします講演会・意見交流会を以下の要領で開催します。

多数のご参加をお待ちしております。

講演会・意見交流会開催要領

テーマ:「新たな気持ちで酪農に挑戦・夢語り合おう・夢実現に数歩前進!!」

1.開催趣旨

広島県内の酪農家では、昨今、後継者による経営継承が進み酪農経営者の若返り化が進んでおります。

既存の酪農経営者はもとより、経営継承された若い酪農家や新規就農を志向される各位等から様々な意見や考えを吸い上げること、並びに酪農に関する優秀な先進事例を学び、酪農に挑戦する自らのポジティブ思考と行動力を掻き立ててもらうことで、今後の酪農経営設計、生乳生産基盤の拡大等のために役立ててもらうことを趣旨とします。

これら意見を踏まえて、県酪政連では国等への政策要望活動の展開や広酪等の業務執行へのヒントとします。

2.開催日時・場所

平成31年3月26日(火) 12時～16時

三次グランドホテル

〒728-0014 広島県三次市十日市南1丁目10-1

電話:0824-63-3111

※当日は軽食を用意していますので、そのつもりでご参加下さい。

3.参加募集人数:概ね70名

4.参集範囲 :広酪組合員ほか

5.開催概要

第1部 「夢語る 理想郷・酪農協 未来牧場について」

12時45分～13時30分

講師:株式会社なかしゅんべつ 未来牧場 専務取締役 友貞義照氏

第2部 「食料需給 国による都府県酪農の応援・支援施策について」

13時40分～14時20分

講師:農林水産省生産局畜産部牛乳製品課畜産専門官 藤谷 洋平 氏

第3部 意見交流会「酪農で夢語ろう!! (パネルディスカッション形式)」

14時30分～15時50分

パネラー 数人で編成し、会場内からの意見や質問も受け付ける



友貞専務取締役



藤谷 洋平氏

主催:広島県酪農政治連盟・広島県酪農業協同組合

後援:全国酪農業協同組合連合会大阪支所

協賛:広酪ホルスタイン改良同志会・ひろらく女性グループ連絡協議会・広酪メンバーズクラブ